

平成25年度 第1回 岡山県道路交通渋滞対策部会 議事録			
日時 : 平成25年6月27日(木) 10:00~10:40			
場所 : 事務所3階会議室			
当 方	別添	配布資料中出席者名簿のとおり	先 方
配布資料		添付のとおり	
要 旨		○規約の改正を行った。 ○岡山県主要渋滞箇所の対策に係る基本方針(案)について意見交換を行った。	
事務局	・規約の改正(事務局、委員役職名変更)について説明。 → 異議なし。 ・主要渋滞箇所の対策に係る基本方針を説明。		
委員	今回の基本方針では主要渋滞箇所の個別対策の策定は行わないのか。		
事務局	今回の基本方針では個別箇所の具体的な対策事業の策定にまでは踏み込まない。今後ミクロ的な視点で個別箇所の原因分析、対策検討を進めていくが、まずはマクロ的な交通特性を整理することが今回の目的。		
委員	主要渋滞箇所の選定の際にはパブリックコメントを実施したが、今後、主要渋滞箇所のフォローアップの時にもパブリックコメントを実施する予定があるか。		
事務局	それぞれの機関において、HPやメール等で地域の声を受け止める窓口があると思っている。今後はそういった常設の窓口を活用しフォローアップを行っていくことを想定しているため、パブリックコメントの実施は予定していない。		
委員	過去にも主要渋滞ポイントを選定し、対策を行ってきた。過去に行った対策の経過を把握し、効果の検証を踏まえた渋滞対策の取り組みの視点を伺いたい。		
事務局	これまでは道路管理者の経験・知識によって渋滞ポイントの候補箇所を選定しており、候補箇所に対して現地調査を行い、その結果によって渋滞ポイントを設定していた。プローブデータを活用することにより、道路の利用状況を網羅的に把握することが出来、これまでの調査方法では見えなかった新たな課題箇所が浮かび上がってくることが期待される。		
委員	ソフト対策に関する具体的な対策事例があれば教えていただきたい。		
委員	国道2号の高架下を利用し、西大寺中野線でパーク&バスライドを実施している。また、サイクル&バスライドにも取り組んでいる。		
委員	渋滞対策にはソフト対策とハード対策があるが、基本方針のなかでソフト対策について新たな施策の追加を検討しても良いのではないか。		
事務局	今回頂いたご意見を基本方針(案)に反映した後に、各委員へご確認頂く。		
委員一同	了解。		
以上			